

短い活動期間でしたが非常に貴重な体験をさせていただきました。

入会したばかりの頃は、何もわからない状況のなかで皆様に温かく迎えていただき安心して活動に取り組みました。2021年度は同期入会が特別に多い年で、同期と楽しくやれた事も良い思い出です。あまり出席出来ない時期もございましたが、たまに出席出来た時には仲間達が温かく迎えて下さり、とても感謝しております。

卒業後も（公社）川越青年会議所での経験を糧にしていきたいと思ひます。活動を通じて関わらせて頂いた皆様に感謝いたします。

3年間ありがとうございました。

## 宮野 憲諒



入会年月：2018年2月  
入会番号：725

2018年に（公社）川越青年会議所に入会させていただいてから、6年の月日が流れました。メンバーの皆様をはじめ、OB諸氏の皆様、関係諸団体の皆様に心から感謝を申し上げます。6年という歳月は長い様でしたが、気づけばあっという間に過ぎてしまったと感じております。入会当初は青年会議所活動にどちらかといえば後ろ向きであった私が、例会や事業に参加することで活動の意義や楽しさを知り、前向きに考えるようになりました。それは私自身がJCで良い刺激を受け自己成長できたのだと考えております。

また、一時期心身の不調により活動に参加できない時期があり、私自身続けるか辞めるか考えている時、久しぶりに出会ったメンバーから暖かい言葉を掛けていただき、最後まで頑張ろうと決意をすることができました。そんな素晴らしい皆様と活動を共にできたことは、私の人生にとって代えがたいものであることは間違いありません。

最後に支えていただいたすべての皆様にこの場をお借りして感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

## 山根 史子



入会年月：2013年6月  
入会番号：636

2013年2月に正会員となつてから11年10ヶ月、たくさんの方々に支えていただき卒業を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

困った時、納得がいかない時には、メンバーや先輩などに相談すると大抵のことは解決し、また、そのことで学ぶこともたくさんありました。その中の一つをご紹介します。

入会当時の私は、只々、同世代のメンバーみんなと一緒に過ごすことが楽しくて、なんとなくJC会館に通っていました。一方で、

理事の皆さんは、いつも追い詰められているようで、大変そうでした。私には到底できないな、と思っていました。

入会から3年が経とうとした頃、理事の皆さんが、それぞれの例会や事業の話に盛り上がっている輪に入れずに、私は、寂しさを感じるようになりました。

そんな時、先輩に「私は、女だから男性メンバーの輪の中に入れないだと思います。」とお話ししたところ、「男も女も関係ないよ。みんな一生懸命に輪の中に入ろうと努力しているんだよ。」と言われ、努力もせずに自分の都合の良いように解釈をしてしまっていることに気が付かせていただきました。

メンバーの皆様におかれましては、現役時代を大切にいろいろなことに挑戦していただきたいと思ひます。そして、周りのメンバーや先輩を頼り、困難を乗り越えたくさんのことを学んでいただきたいと思ひます。皆様の大活躍とこれからの川越青年会議所がさらに発展されることをご祈念申し上げます。

## 理事会報告

第12回理事会

日時：2024年12月10日（火）19時00分～20時13分

会場：川越商工会議所 2階 会議室

議案

第1号議案 2025年度事業計画（案）に関する件

第2号議案 2025年度収支予算（案）に関する件

全議案とも、原案通り可決承認されました。

出席理事 16名中12名

## 新入会者紹介

市川 悠樹（いちかわ ゆうき）

■事業所：株式会社Giardino

■事業内容：サービス接客業

■事業所住所：川越市新富町1-18-2  
本川越山崎ビル3階



現在、ナイトサービス業の代表取締役をしております市川悠樹と申します。

この度、ご縁をいただきまして川越青年会議所の一員として活動をさせていただきます。

年齢が38歳なので活動できる期間に限られておりますがメンバーの皆様と共に歩み学んでいけたらと考えております。よろしく願いいたします。

## 仮入会者紹介

古本 翔太（ふるもと しょうた）

■事業所：川越市飲食店（リパティアー・チャモ）

■事業内容：飲食店バー

■事業所住所：川越市菅原町

公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2024年12月号  
発行：公益社団法人川越青年会議所 2024年度理事長 相原 広明  
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12  
tel：049-229-1810 e-mail：info@kawagoe-jc.or.jp https://kawagoe-jc.or.jp/  
編集：総務委員会 印刷：株式会社 櫻井印刷所



12月定期総会での集合写真

## 一年間を振り返って

2024年度は目まぐるしく変化する社会の中で、直面する様々な課題に対して広い視野を持ち、共に手を取り合いながら乗り越え続けていくため、キーワードを「真心」とし、スローガンに「真心が紡ぐ絆と未来」を掲げ、一人ひとりが誰かのために行動しその積み重ねが連鎖する、真心溢れる川越の創造を目指しメンバーが一丸となって運動展開をしております。

「真心を育むひとづくり」

自らが与える影響の輪を拡げ、地域から必要とされるリーダーへと成長するために「会員チャレンジ事業」や「家族親睦事業」などを通し、誰かのために行動できる力を養い積極果敢に行動ができる人財を育成してまいりました。また、子どもたちが未来に希望を持ち続け、互いに心を開き協力して挑戦できる人財へと成長するために、東京都西多摩郡奥多摩町において宿泊で実施した「真心溢れる事業」などを通し、仲間とより深い感動や達成感を共有し、素直な心をもって熱心に取り組むことを学んでいただきました。

「真心が繋ぐまちづくり」

人びとが主体的にまちに関わり、活気に満ち持続的に発展するまちづくりとして自然環境に着目し、メイン事業として開催した「川越自然発見2024～伊佐沼より真心をこめて～」を開催すると共に、豊かな自然と共に生きるまちの新たな形を見出すことで、これからのまちづくりのために人びとが考え行動する意欲が必要だという気持ちを醸成いたしました。また、人びとに心から求められる企業へと発展するために、多様な人財の力を集結し、新たな価値を生み出す機会の創出として、アパホテル株式会社取締役社長元谷芙美子氏やフライドグリーントマト株式会社代表取締役栗原幹雄氏をお招きしたセミナーの開催などを通し人びとから信頼される企業へと発展し、まちと共に成長することを推進いたしました。

「真心を交わす組織づくり」

互いを信じて率直に議論を交わし切磋琢磨することで、魅力ある真心

を交わす組織を実現するため、（公社）川越青年会議所の価値を理解し確実な組織運営をすると共に、各出向先などの事業や大会などに積極的に参加することで、関係する多くの人びとと交流し、多角的で柔軟な発想力を身につけてまいりました。また、地域から必要とされる組織へと成長し組織を持続的に発展させていくために、「真心が繋ぐ未来への広報発信事業」を通してまちの人びとや未来のメンバーに（公社）川越青年会議所の魅力を伝えると共に、麻生直前会頭をお招きした拡大例会の実施などを通しメンバー一人ひとりが会員拡大の当事者意識を持ち、新たに12名の正会員を迎えました。

「最後に」

本年は1月1日に発生した能登半島地震の災害支援を皮切りに（公社）川越青年会議所の活動が始まりました。年間を通し臨機応変な判断が多々必要であった中でも、メンバー一人ひとりが広い視野を持ち、共に手を取り合って運動を展開してまいりました。メンバーが一丸となることで29年ぶりに主管した日本JCじゃがいもクラブ全日本選手権大会の開催や、公益社団法人日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会会長の輩出、公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会会長予定者の輩出など、貴重な出会いと体験をかけがえのない成長の機会に繋げることができ、大きな飛躍となった一年であったと確信しております。

これら多くの事業や取り組みを全て無事に終えることができましたのは、理事役員をはじめとする（公社）川越青年会議所の全メンバーの皆様が、共に走り続けてくださったおかげでございます。また、これらの活動を支えていただいたメンバーのご家族や事業所の皆様、多大なるご支援を賜りました川越市、川越商工会議所、各種団体の皆様、そして常に温かく見守り、ご指導くださったOB会員や協賛会員の皆様のお力添えに、心より感謝申し上げます。一年間を振り返っての理事長報告と御礼に代えさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。

第64代理事長 相原 広明

## Report

去る、11月24日（日）に東京ドームホテルにて、ありがとう関東地区が開催され、川越青年会議所からは30名近いメンバーで参加してきました。式典は厳格な空気の中、山本健太会長（東京JC）の挨拶に始まり、関東地区協議会の一年間の活動を振り返りました。LOMと協議会が協力してまちの課題に向かい事業を作り上げるなど、川越青年会議所では行っていない取り組みを知ることができ、とても刺激になりました。カンチクAWARDには川越青年会議所からも事業をエントリーしたものの、残念ながら受賞することはできませんでした。受賞したLOMを見ると、モチベーションが上がり一体感が増すことが分かりました。川越青年会議所として、来年度も多くの事業を行う予定なので、AWARDにチャレンジしてまいりたいと思っております。次年度継承式典では、関東地区旗の伝達が滞りなく行われ、埼玉の地に関東地区旗が引き継がれました。そして大懇親会では関東地区内のメンバーとも懇親を図ることができ、シークレットライブも開催され、大いに盛り上がりました。最後には、2025年度会長予定者挨拶として、渋谷巧君が登壇しました。会場にいた埼玉ブロック協議会の多くのメンバーも共に登壇し、オール埼玉で支えていく姿勢を関東地区内のメンバーに見ていただくことができました。

2025年度は関東地区協議会会長として、渋谷巧君を輩出いたします。川越青年会議所にとっても貴重な経験と多くの出会いを得られる年になります。積極的に関東地区協議会の事業等に参加し、出向者に寄り添い、多くの学びを得られるよう精進してまいります。

専務理事 山田 圭輔



ありがとう関東地区 関東地区旗の伝達



ありがとう関東地区 集合写真

## Information

◆1月例会定期総会・新年懇親会

日時：2025年1月22日（水）

【定期総会】

登録・受付：16：30

開会：17：00

閉会：18：00

会場：ラ・ボア・ラクテ 4F ベガ

【定期総会】

登録・受付：18：30

開会：19：00

閉会：21：00

会場：ラ・ボア・ラクテ 4F ベガ

来る2025年1月22日（水）、ラ・ボア・ラクテ4Fベガにおきまして1月例会1月定期総会を総務委員会担当のもと開催いたします。1月定期総会は2025年度一番初めの例会であり、公益社団法人川越青年会議所の最高意思決定機関と定義している非常に重要な例会です。1年間の活動をしていくうえで必要となる重要な議案をLOMメンバーの皆様へ承認いただくことで、仲間を信頼し共に支え合う強い絆で繋がる組織にするための士気を高め、これからの活動に弾みをつける機会と位置付けております。つきましては、LOMメンバーの皆様には開会時からのご出席をお願い申し上げます。その後、同会場にて開催される新年懇親会では、LOMメンバーが来賓・OB会員・協賛会員・来訪JCの方々へ感謝の気持ちをお伝えし、新年の祝賀と共に関係をより一層深める時間を共有させていただきます。また、（公社）川越青年会議所2025年度体制を対外諸団体の方々へとお披露目もさせていただきます。1月例会定期総会・新年懇親会は、諸先輩方が築き上げてこられた歴史と伝統を感じることができる例会です。LOMメンバー一人ひとりが誇りを持ち、1年間の最高のスタートとなるよう、委員会メンバー一同一丸となって準備を進めてまいります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。何卒よろしくお願い申し上げます。

2025年度委員長予定者 細田 一太

## 天野 佳明



入会年月：2016年11月  
入会番号：709

2016年に入会させていただき、約8年間の活動を通し、多くの仲間に出会い、様々な経験を積ませていただきました。メンバーの皆様、諸先輩方には大変お世話になり、心より感謝と御礼を申し上げます。

8年間のなかで、参加することが出来なかった時期もありました。入会当初、自己成長と多くの友人を作りたいと話しておりました。会議や事業を通して多くの仲間が出来きて、夜中までの会議や資料作成、様々なことを一緒に取り組み、JCでしか体験できないことだと感じました。JCで得られた経験や出会った仲間は自分にとって大切なものであると感じます。JC活動をするこに対して支えてくれた妻には本当に感謝しております。一緒に事業に

していれば…そう思うと悔やまれてなりません。この1年3ヶ月で学んだ地域に対する想いを活かし、生まれ育った川越に貢献させていただきたい所存です。チャレンジする事の大切さ、他人を想う大事さを忘れず、卒業後も日々精進してまいります。

最後になりますが、この短い期間にも関わらず「仲間」として受け入れていただいた（公社）川越青年会議所の先輩方、現役メンバーの皆様へ心より御礼申し上げます。また、皆様のさらなるご活躍とご多幸を心よりお祈り申し上げます。卒業生として陰ながら応援しています。人生にとってかけがえのない時間を本当にありがとうございました。

## 西川 幸佑



入会年月：2017年1月  
入会番号：712

まず冒頭に、Voiceをお読みになる全ての皆様、現役中は大変お騒がせいたしました。この度無事卒業を迎えることができました。これもひとえに、メンバー、OBの皆様をはじめ多くの方々に支えていただいたおかげです。誠にありがとうございます。

2017年に入会して以来8年間、多くの出会いと体験をさせていただきました。その中でも本年卒業年度にも関わらず、出向先である関東地区協議会の硫黄島渡島事業へと参加させていただいたことは、JCでないと体験できない大変貴重なものでした。卒業したとはいえ、今後もどのような形であれその体験をお伝えしていきたいと考えています。

私の30代はJCと共にあったと言っても過言ではありません。様々な思い出にJCの影が見え隠れしています。いいことも悪いこともありましたが、全てひっくるめてもこの（公社）川越青年会議所に入会させていただいたことに感謝しています。

現役メンバーの皆様、「JCの仲間は皆信じあう 足並みを揃えて ゆこうじゃないか」このフレーズの通り、思う存分JCライフを楽しんでください。

OBの皆様、今後とも一つよろしく願いいたします。皆様の今後のご活躍を心よりご祈念申し上げ、甚だ簡単ではございますが、卒業にあたってのご挨拶に代えさせていただきます。多謝！！

## 廣嶋 彰保



入会年月：2015年7月  
入会番号：674

2015年7月に入会してから約9年間在籍しておりました。青年会議所とはどのような団体なのか分からずに入会しましたが、関わりを持つにつれて、まちづくりに対する思いに気づかされ活動

の意味の深さを実感しました。また、例会や事業などを通じて様々な業種の人達と出会えたことで仲間が出来たことや、普段では経験することのない貴重な体験が出来たことで多くのことを学べたことが、自身の成長に繋がったことは誇りに思っております。ただ、心残りなのは熱心に取り組むことが出来なかった期間があり、現役メンバー、担当委員会の皆様にはご迷惑をお掛けしましたことを大変申し訳なく思っております。

今後は、今までに培った経験を基に、自己研鑽に励み仕事や社会貢献に邁進してまいりたいと思います。

最後になりますが、（公社）川越青年会議所メンバーの皆様、各関係諸団体の方々には大変お世話になりました。心から感謝申し上げますと共に今後の益々のご活躍を期待しております。

## 藤倉 正浩



入会年月：2021年3月  
入会番号：754

2021年に入会させていただき、約4年間と短い活動期間ではございましたが多くの出会いと体験をすることができました。これまでお世話になりました（公社）川越青年会議所の諸先輩方や現役メンバーの皆様へ心より感謝と御礼申し上げます。

入会当時は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっているなかでの入会でしたので、対面とオンラインのハイブリット運営による新入会員の認証、3分間スピーチを行ったことを今でも鮮明に覚えております。コロナ禍で活動制限があるなかでも、できる方法を考え行動することの大切さ、歩みを止めず力強く地域活動に邁進している先輩方の取り組む姿勢は大きな刺激となりました。私も入会したからには、まちのために少しでも貢献したいという気持ちがより強くなりました。

青年会議所活動をしていくなかで普段ではできない貴重な出会いと体験を通して、多くのことを学ばせていただきました。また、時には厳しく、時には優しく親身になってご指導いただいたことや、事業・例会を成し遂げるために仲間と苦楽をともにしたことなど、かけがえのない時間を過ごすことができました。現役メンバーの皆様も活動に参加することで貴重な体験を肌で感じることが出来ますので、ぜひ積極的に参加していただき、まちを盛り上げていただきたいと思います。

最後にメンバーの皆様、OBの皆様、諸団体の方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 細田 智也



入会年月：2021年5月  
入会番号：758

2021年に入会させていただき、約3年間の活動をさせていただきました。

## 重成 大輝



入会年月：2012年6月  
入会番号：624

私は当時青年会議所の何たるかを全く知りませんでしたが、川越市内の法律事務所に入所した当時、川越の同世代の経営者とのつながりを求めて、川越青年会議所のホームページにアクセスし、入会させていただきました。

2012年に入会し、社会開発委員会副委員長、記録会計特別委員長、埼玉ブロック協議会への出向を経験した後、2015年に専務理事を務めさせていただきました。同年は55周年にあたり、式典などの記念事業を複数行うなど、例年とは異なった一年間であったと記憶しています。入会してから日の浅かった私は、専務として多くの会議や事業に参加することで初めて青年会議所の何たるかを知ることになりました。この年の経験や出会いが、私の青年会議所での活動に大きな影響を与えたことは間違いがなく、私にとってかけがえのない1年となりました。専務理事の務めを終えたのちも、室長や副理事長兼委員長連絡会議議長、監事（合計3年）、関東地区協議会への総括幹事としての出向、日本青年会議所への出向等、川越青年会議所に在籍する中で経験できるものは、理事長を除いて全て経験できたのではないかと思います。青年会議所をやり切った、余すところなく経験したという清々しい気持ちで卒業を迎えることができ、自分自身としても非常にうれしく思っています。長年に渡り、私とお付き合いいただいた同志の皆さま、陰に陽に助けていただいたOB諸兄弟の皆さま、皆さまのお力がなければ、今の私はありません。今日までご指導・ご厚誼を賜ったことに対し、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

2025年1月からは川越青年会議所のOBとなります。OBの皆さま、これからもどうぞよろしく願い申し上げます。現役メンバーの皆さま、何か困ったことがあれば、いつでも相談してください。新年懇親会と周年式典には必ず出席したいと思います。またお会いしましょう。では。

## 立原 裕也



入会年月：2023年9月  
入会番号：787

私は2023年9月に入会させていただき、とても短い期間ではありましたが（公社）川越青年会議所の先輩方、現役メンバーの皆様に大変お世話になりました。

長く飲食をやっておりました、川越青年会議所の皆様には加入前から会う機会が多かったのですが、実際私自身が加入してみて皆様の川越に対する想いや仲間の絆を深く感じ取る事ができました。夜商売ということもあり、事業や例会に携われる機会がとても少なく大変ご迷惑をおかけしましたが、そんな私にも皆様は温かく迎えてくださり、とても感謝しております。もっと早く参加

た先生が進路について親身に話しを聴いてくれました。JC生活何年目かに、当時の担任の先生と連絡を取り、川越のハイブリッドという喫茶店で会いました。恩返しのためで近況報告をしたかったからです。先生は「行けるところまで行かないとな」と声を掛けてくれました。行けるところまで行けたかどうか答えは今も出ませんが、この先も行けるところまで行ってみます。

昨今では数多くの団体や組織があり、選択肢も多くありますが、JCでしか得られない出会いと体験があり、ここでなければ得られない学びや成長、そして信頼があると確信しております。おかげさまで最終年度3度目の委員長となり、人に恵まれて幸せに現役を終えました。ありがとうございます。最後に担当からいただいた素敵な言葉を共有します。「楽しみましょう」

## 境 有加



入会年月：2022年8月  
入会番号：780

私は2022年にまだ生命保険会社に勤めている時に、みずほ台駅にメロンパン屋のオープン準備でたまたま店舗に居た細田智也君に飛び込み営業で出会いJCの懇親会に来てみたらと誘われ、そこに居た田川誠君にまんまと持ち上げられ当時の拡大委員長の古屋姐さんにとりあえずここに印鑑押ししてと言われ、3か月後には転職し天野さんにお声がけ頂き副委員長になり色々な転機が起り何がなんだか分からない間にラストは委員長になっていました。

始めに葛藤した場面は、委員長が決まってからの事業方針作成でした。書いたことも無いような文章で何度も何度も修正し、もっと勉強しておけば良かったなどここに来て初めて後悔しました。そしてやっと事業方針が終わったかと思えば同時進行で例会の上げが始まってすでにスケジュールはバンバンで2024年始まってもないのにすでに疲弊気味でした。拡大例会の講師として麻生直前会頭をお招きするために日本青年会議所へお打ち合わせに渋谷顧問、理事長、専務、担当と一緒にご訪問させて頂いたのですが、ロビーで案内を待っていた際にコートポケットに入っていた小銭が零れ落ち、日本青年会議所会館に鳴り響いたコインのジャラジャラの音とともに一斉に注目を浴びてしまい、何を思ったのか私は自分の耳を塞いでいてその横で山田専務が小銭を拾って下さるという大失態をおかしました。更に1月の定期総会の後、外で高橋副理事長に手を振って挨拶しようとしたがここでまた何を思ったのか登録料を払おうと思ってお札を手持っていたのに、その手を放して満面の笑みで手を振ってしまい夜空に千円札が舞い散り、そこに居た松本監事が拾って下さるという大失態を二度もおかしておりました。本当に世話の焼ける委員長だったと思いますし、よくここまで乗り切れたと自分でも驚いています。何度も何度ももう無理かもと思うことは勿論あったけど支えてくれるメンバーと今後も酒が飲めなくなるなんて絶対に嫌だ！と思ひ必死に耐えて来ました。

大変なことも沢山ありましたが今はもう楽しかったという気持ちしか残っていませんし委員長を経験させて頂いて本当に良かったなと思っています。また（公社）川越青年会議所のOBとして皆様とは今後も交流が持てることを心待ちしております、本当にお世話になりました。

参加することができなかったのですが、そんな私にまで、例会や事業の出席確認をいただけること今でも感謝しております。私の仕事は不動産業ですが、地域を良くしたい。川越のために働きたい。といった想いは皆さんと同じです。今年で卒業することとなりましたが、これからも川越のため、利他の精神を大切にしながら貢献していく所存です。

最後にメンバーの皆様、OBの皆様、関係されたすべての皆様に感謝申し上げます、私のご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

## 大圖 洋平



入会年月：2021年7月  
入会番号：763

2021年7月に（公社）川越青年会議所に入会させていただきました。卒業までの期間はほとんどの行事ごとには参加ができませんでしたが、入会のきっかけをつくっていただいた紹介者でもある山根史子さん、南部浩章さんにはとてもお世話になりました。また、（公社）川越青年会議所に入会してからは青年会議所のOBの方から声をかけられることも多くなっていました。しかしなかなか行事ごとには参加できませんでしたが、自分の中では今でも心に残っていることは初めて入会してから行われた例会での3分間スピーチです。青年会議所の皆さんが入会して初めてスポットライトが当たる場で3分間スピーチをさせていただく場で自分は今でも山本翔吾さんからいろいろとご指導を受け教えていただいたことがとてもうれしく思っています。これが今でも自分の中での青年会議所のモットーでもあるJC愛であると感じています。この度卒業となりますが卒業してからもJC愛を忘れずに青年会議所で経験したことを仕事や川越の発展のために貢献していきたいです。最後になります。今後（公社）川越青年会議所が更なる飛躍を成し遂げ川越のため、地域のために活躍することを心からお祈り申し上げます。

## 岡安 秀樹



入会年月：2017年11月  
会員番号：第722号

7年間のJC活動を経て、一つの終わりを感じていましたが、卒業の日が近づくに連れて新しい何か始まる期待と責任感を抱くようになりました。JCでの出会いと体験を生かし、自己成長を止めることなく社会へ貢献してまいります。

これまでJCの先輩やメンバーから多くの学びを得ました。入会后、何もわからない時期に「何でも相談して」と温かい声を掛けてくれた先輩の声を今でも覚えています。委員長を経験させていただいた時、いつも寄り添い支えてくれた担当に今でも感謝しています。高校は中退しましたが、辞めた後に担任だっ

参加してくれたり、委員長を受けさせていただいたときにも背中を押してくれました。これからは妻との時間も大切に、ここで得られた経験を仕事等に活かしていきたいと思います。

JCでは多くの出会いと体験が出来る場所です。まだ、活動期間のある方は是非とも、積極的に参加していただき、様々なことに挑戦していただき、この川越を盛り上げていただければと思います。卒業生として応援しております。

最後に、卒業までご指導いただき、支えてくださったメンバーの皆様、OBの皆様、関係諸団体の皆様、本当にありがとうございました。皆様と出会えたこと心より感謝しております。（公社）川越青年会議所が今後も活躍していくことを心より願っております。本当にありがとうございました。

## 飯島 将史



入会年月：2017年8月  
入会番号：716

私は2017年8月に入会して7年4か月、人生のなかで濃密な時間を過ごした日々だったかと思います。家族、友人、そしてJCメンバーの皆様の温かいサポートがなければ、ここまで来ることはできませんでした。

口では仕事・家族を優先に考え、JCは二の次だからとメンバーには言っていた気がしますが、そんな私はJCが最優先事項として活動していた気がします。振り返ると議案に追われ、例会・事業の準備、各会議を重ねていくと気付けば毎日JCのことを考えていました。特に日本JCじゃがいもクラブ全日本選手権の実行委員長を行った際には、現役メンバーのみならず、諸先輩方のお力添えがあったからこそ無事に終えることができました。諸先輩方には感謝するとともに、私が目指すOBの姿を学ばせていただきました。JC活動中は着信履歴もJC関係者で埋まるほどのコミュニケーションをとる日々を過ごし、一緒に笑い、一緒に困難を乗り越えた日々は私の心の中に深く刻まれています。私のなかでJC活動での経験は単なる活動の一環ではなく、人間関係がより強固なものとなりました。

来年は65周年という節目の年でもあります。来年以降も活動されるメンバーの皆様にはぜひ積極的に参加していただき、公益社団法人川越青年会議所を盛り上げていただきたいと思います。卒業生として陰ながらではございますが応援しております。

最後に卒業まで支えていただいたメンバー、家族、諸先輩方、活動を通じて関わった全ての皆様に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

## 打田 雄統



入会年月：2021年11月  
入会番号：776

2021年に入会させていただき、約3年間の活動期間でした。（公社）川越青年会議所のメンバーや諸先輩にお世話になりまして、本当にありがとうございました。私は仕事や家庭の事情であまり